

新春の集い 平成30年1月14日(日)

新春歩こう会 9:00～

ほとんど風もなく穏やかな朝、新春歩こう会が実施されました。コミュニティ委員長藤原さんの挨拶のあと、歩きにいられた清水町長からの新年のご挨拶をいただきました。副委員長の竹田さんからの諸注意の後、田中さんの指揮の下、準備体操を行いました。歩こう会は5kmコースと3kmコースがあり、ジョセフピコ扮する菓科さんを先頭に9時頃、5kmコースの出発でした。その5分ほど後に3kmコースが出発しました。コースは土山駅近くの踏切近くから「出会いの道」を通り、大中遺跡へ向かいました。大中遺跡からは、喜瀬川を下り、明姫幹線を東に進みました。瓜生交差点からは土山駅方面へ歩いて行きました。3kmコースは、大中遺跡に入らず、明姫幹線の穴門のところから蓮池小学校に向かって帰ってきました。

一年の始まり、近所の人たちや気心の知れる人々との話が弾み心地よい時間が流れていきました。途中調子を崩された方もおられましたが、自宅まで車で送りました。後日、丁寧に挨拶にいられて、元気なお姿を見ることができ良かったです。



とんど祭り・ぜんざい 10:30～

蓮池小学校のグラウンドに帰ってきたら、女性部が朝早くから準備してきたぜんざいをいただいていた。前日に組んだ櫓の中に、しめ飾りや習字の作品、願い事を書いた紙、中には漢字ドリルなどを入れ、10時40分頃、戌年生まれの方に灯明をつけていただき、とんどの点火が行われました。炎がすぐに高く舞い上がり、荘厳で身の引き締まる思いがしました。この一年、しっかり頑張っていこうとか、健康や世の中の平和を願った人、進路についての願いを込めた人、たくさんの方の祈りが一つの炎に集まり、天に向かって昇っていきました。消火の後、灰を持って帰る方もたくさんおられ、それぞれの方々の1年の無事を願いました。



この2日間を通して、何よりも準備をしてくださった一人一人の方々に大変お世話になりました。地域の行事は地域で作り盛り上げる。長い間に培われたこの伝統があるからこそすごいなあと思いました。運営に携わってくださった80名を超える方々、本当にありがとうございました。この新年の行事に参加してくださった700名の皆さん本当にありがとうございました。